

NO. 689
平成 30 年(2018)
7/1(日)



小笠原 —OGASAWARA—

村民だより

編集・発行 小笠原村総務課

〒100-2101

東京都小笠原村父島字西町

TEL04998(2)3111

FAX04998(2)3222

住民基本台帳登録者数 (6/1)

2,629 人

父島 母島

人口 2,165 人 464 人

世帯 1,232 272

5 月気象状況(父島)

最高気温 28.9℃

最低気温 17.8℃

平均気温 24.7℃

平均湿度 87%

月降水量 133mm

ダム 貯水率

6/25 現在

父島

100/100

母島

100/100

ホームページアドレス

<http://www.vill.ogasawara.tokyo.jp>

小笠原の花・木・鳥・魚

花 ムニンヒメツバキ

木 タコノキ

鳥 ハハジマメグロ

魚 アオムロ

「土砂災害警戒区域等」の 指定に関する説明会の開催

東京都では、平成 28 年度より小笠原村における「土砂災害防止法」に基づく基礎調査を行い、その結果を平成 30 年 3 月に公表しました。今後、その結果に基づき、平成 30 年度中に「土砂災害警戒区域等」の指定を予定しております。

このため、土砂災害のおそれのある区域における危険の周知、警戒避難体制の整備、一定の開発行為の制限及び建築物の構造規制などを骨子として、「土砂災害警戒区域等」の指定に関する説明会を開催します。

【父島】

《日時》

7 月 9 日 (月) 昼の部 午後 2 時～3 時

夜の部 午後 7 時～8 時

《場所》 地域福祉センター 2 階大会議室

【母島】

《日時》 7 月 10 日 (火) 午後 7 時～8 時

《場所》 母島村民会館 体育室

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2163

小笠原村役場総務課 2-3111

蝙蝠谷農業団地就農者の募集

小笠原村では、硫黄島旧島民の就農ならびに農業者の経営規模の拡大および農地の安定確保を支援し、硫黄島旧島民定住促進と一般農業振興を図るため、10 月より蝙蝠谷農業団地の運営を開始します。この度、第一期就農者を募集します。

【応募資格】 次の①～②の条件のいずれかに該当する者

①硫黄島旧島民で、就農意欲があり、就農を許可した日以降に母島に在住できること。

②硫黄島旧島民以外の場合は次のすべてに該当すること。

(1) 小笠原村に在住していること。

(2) 就農の許可をした日以降に母島に居住できること。

(3) 申請の日以前に小笠原村において、農業経営主として 1 年以上の実績があることまたは農作業従事者として 3 年以上の実績があること。

(4) 農地の安定確保または規模拡大を望んでおり、意欲的に就農できること。

※(3)の農業経営主の実績および農作業従事者の実績については、別に定める基準がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【募集人数】 5 名

【区画条件】

圃場の従物等	使用料年額 相当額 (円/年)	面積 (㎡)	区画
ストロングハウス2連棟 416㎡	11,130	876.45	1
ストロングハウス2連棟 416㎡	7,800	614.24	2
ストロングハウス2連棟 320㎡ 使用不能簡易トイレ等残置	9,077	714.77	3
ストロングハウス2連棟 352㎡ 使用不能雨水タンク残置	8,522	671.1	4
ストロングハウス2連棟 352㎡ 使用不能雨水タンク残置	8,150	641.78	5

【使用期間】 10 年間

【応募期間】 7 月 2 日 (月) ～ 8 月 1 日 (水) まで

【応募方法】 応募資格や申請方法などの詳細については、村役場産業観光課までご連絡ください。

●問合せ先 産業観光課 2-3114

中ノ平自立支援農業団地

就農者の募集

中ノ平自立支援農業団地は、農業者の自立を支援し、農業振興を図るため設置しています。この度、就農者を募集します。

【応募資格】次の①～③の条件のすべてを満たす者

① 小笠原村に在住していること。

② 就農の許可をした日以降速やかに母島に居住することができること。

③ 申請の日以前に小笠原村において、農業経営主として1年以上の実績があることまたは、農作業従事者として3年以上の実績があること。

※ ③の農業経営主の実績および農作業従事者の実績については、別に定める基準がありますので、詳しくはお問い合わせください。

【募集人数】 1名

【区画条件】

《露地ほ場》 1990㎡

《鉄骨ハウス》 500㎡

【使用料】

《露地ほ場》 23880円

《鉄骨ハウス》 19000円

※鉄骨ハウス修繕等のための積立金と園芸施設共済加入費の負担が別途必要です。

【使用期間】 6年間

【応募期間】 7月2日（月）～8月1日（水）まで

【応募方法】 応募資格や申請方法などの詳細は、村役場産業観光課までご連絡ください。

●問合せ先 産業観光課 2―3114

小笠原村ふるさと寄附金の状況についてお知らせします

平成 29 年度「小笠原村ふるさと寄附」（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月分）について、下表のとおりご寄附いただきました。

寄附金はいったん「小笠原村ふるさと寄附基金」に積み立てを行い、村振興のために有効に活用させていただきます。みなさまのご支援に心よりお礼申し上げます。

◆ご寄附をいただいた方（申込順）

お名前	ご住所	寄附金額	寄附金の 使途(No.)
酒井 勉 様	東京都	10,000 円	3
須永 國男 様	東京都	30,000 円	4
松原 正武 様	兵庫県	20,000 円	4
岩本 洋 様	神奈川県	30,000 円	3
寺島 恭一 様	東京都	20,000 円	2
匿名希望 様	大阪府	30,000 円	1
匿名希望 様	神奈川県	20,000 円	1
宗 勝憲 様	福岡県	3,000,000 円	3
千葉 容司 様	東京都	5,000 円	2
匿名希望 様	千葉県	10,000 円	3
匿名希望 様	埼玉県	20,000 円	4
古川 浩司 様	福岡県	20,000 円	1
熊野 曜平 様	神奈川県	30,000 円	1

お名前	ご住所	寄附金額	寄附金の 使途(No.)
匿名希望 様	東京都	30,000 円	4
田中 知則 様	群馬県	10,000 円	4
今村 滋 様	東京都	30,000 円	1
匿名希望 様	愛知県	34,000 円	1
村山 秀明 様	大阪府	10,000 円	1
榎本 隆 様	埼玉県	10,000 円	3
島 康一郎 様	神奈川県	20,000 円	1
崎山 彩帆 様	東京都	10,000 円	1
栗原 順孝 様	神奈川県	200,000 円	1
榎本 隆 様	埼玉県	10,000 円	4
田中 知則 様	群馬県	10,000 円	4
合計	24件	3,619,000 円	

※お名前の公表は同意をいただいた方のみ掲載しています。

◆使途別

No.	寄附金の使途	件数	寄附金額
1	世界自然遺産など環境保全の推進に関する事業	10 件	404,000 円
2	福祉施策の充実に関する事業	2 件	25,000 円
3	教育・文化活動及びスポーツ振興に関する事業	5 件	3,060,000 円
4	指定なし	7 件	130,000 円

●問合せ先 財政課財政係 2―3112

共勝丸新造船の起工式について

現在、東京～小笠原（父島・母島）航路に就航している「第二十八共勝丸」は、平成5年に小笠原の海に登場以来、四半世紀が経過しました。

共勝丸は、昨年より新造船の計画を進めていましたが、5月22日、大分県佐伯市の本田重工業において、起工を行いました。進水は9月下旬、竣工引渡しは11月を予定しています。



●問合せ先 総務課総務係 2―3111
株式会社共勝丸 03―3433―2671

国民年金からのお知らせ

◎国民年金保険料免除等の申請について

国民年金保険料が納め忘れの状態で、万一、障害や死亡といった不慮の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族基礎年金が受けられない場合があります。

経済的な理由で保険料を納付することが困難な場合には、申請により保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「若年者（50歳未満）納付猶予制度」がありますので、村民課住民係または母島支所の窓口で申請の手続きをしてください。

平成30年度の免除等の受付は7月2日から開始しており、7月から平成31年6月までの期間を対象として審査します。また、申請は原則として毎年度必要です。

なお、平成26年4月より保険料の納付期限から2年を経過していない期間（申請時点から2年1ヵ月前までの期間）について、さかのぼって免除等を申請できるようになりました。

※不慮の事故や病気が発生してから申請を行っても、障害基礎年金の受給資格要件に算入されません。該当した際はすみやかに申請されることをお勧めします。

◎年金請求書の手続き漏れはありませんか？

老齢基礎年金を受け取るために必要な期間（受給資格期間）が、「25年」から「10年」に短縮されました。

日本年金機構では、これまでに対象となる方に黄色の封筒（A4サイズ）をお届けしています。

まだ、請求手続きをされていない方は、年

金事務所もしくは村役場村民課または母島支所にて手続きを行ってください。

●問合せ先

ねんきんダイヤル

0570-05-1165

村民課住民係

2-3113

第34回くらしの法律・税金相談



法律関係者のボランティア「小笠原サポート専門家グループ」により「第34回くらしの法律・税金相談」が開催されます。

ご相談のある方は、ぜひこの機会をご利用ください。

皆様の法律相談、税金相談、遺言相談に、弁護士、司法書士、税理士が無料で応じます。遺言など公証人の公正証書作成（有料）は、準備がありますので予め専用電話にお問い合わせください。

◎父島

【日時】7月17日（火）午前9時～午後7時

【場所】地域福祉センター

◎母島

【日時】7月17日（火）午前10時～午後7時

【場所】母島支所

※予約は不要ですが、事前予約をご希望の方は、お問い合わせください。

※ご要望があれば相談会場以外でも出張してご相談をお受けします。

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

サポートグループ専用電話

03-5919-3530（事前予約もこちらへ）

行政相談所の開設

【実施日程】7月20日（金）

【実施時間】午後7時～午後9時

【実施場所】地域福祉センター

【行政相談委員】

総務大臣委嘱小笠原地区担当 山田捷夫

《住所》小笠原村父島字奥村

《電話》090-7173-6768

※予約の必要はありません

●問合せ先 村民課住民係 2-3113

電話による無料法律相談

第二東京弁護士会主催の電話無料法律相談を島しょ部住民を対象に実施します。

【相談内容】無料一般相談

【実施日程】7月27日（金）

【実施時間】午前10時～正午

（1件あたり概ね20分枠）

相談を希望される方は、予約が必要となりますので、前日までに連絡をお願いします。

●事前予約受付番号

第二東京弁護士会法律相談センター

03-3592-1855

●当日相談電話番号

03-3581-2407



小笠原中学校 学校公開週間および セーフティ教室のお知らせ

一学期の学校公開およびセーフティ教室を実施します。保護者・地域の皆様方には、ご参観いただきますよう、ご案内します。

◎学校公開週間

【日程】7月2日（月）～6日（金）

【時間】午前8時（朝読書）～午後6時30分

（部活動終了）

※授業は、午前8時20分～昼の12時10分、午後1時30分～3時20分です。

◎セーフティ教室

【日時】

《セーフティ教室》7月16日（月）午後2時30分～3時20分

《地域保護者意見交換会》午後3時20分～4時

【内容】

・飲酒、喫煙、薬物乱用などの危険性を知り、生徒の非行行為を予防する。

・中学生が巻き込まれやすい繁華街等での犯罪について学び、被害にあわない態度を身につける。

※車での来校はご遠慮ください。

※上履きをお持ちください。

●問合せ先 小笠原中学校 2-2502

母島小中学校
夏休み中の図書館開放に
ついて

本年度も母島小中学校では、夏季休業中に図書室一般開放を行います。

【期間】 7月23日（月）～8月31日（金）（土、日は除く）

【時間】 午前9時～正午、午後1時30分～4時30分

※上履きをご持参ください。

●問合せ先

母島小中学校 3―2181～2



観光マーケティング調査報告会

村では、実際に来島された観光客を対象に小笠原の観光に関する詳細なアンケートを実施しています。

この度、平成29年度分の集計結果がまとまりましたので、報告会を開催します。

実際に来島されたお客様の評価やニーズを知ることによって、より魅力的な地域づくりに役立てていただきたいと考えております。

また今回は「おがさわら丸」出港中での開催日を設けましたので、観光関連事業者の皆様もぜひご来場ください。

◎母島

【日時】 7月6日（金）午後7時～午後8時30分

【場所】 母島支所 2階 会議室

◎父島

【日時】 7月7日（土）午後7時～午後8時30分

【場所】 Bしつぷ 2階 会議室

◎父島・母島（テレビ会議による同時開催）

【日時】 7月9日（月）午後5時30分～午後7時

【場所】

《母島》 母島支所 2階 会議室

《父島》 Bしつぷ 2階 会議室

【報告内容】

1 観光マーケティング調査の内容

2 観光マーケティング調査の結果

3 調査結果から見えてくる旅行者の傾向と「小笠原の観光」に向けた提言

【報告発表者】

日本エコツーリズム協会理事 楠部 真也氏

●問合せ先 産業観光課 2―3114

小笠原村観光局 事業報告会

小笠原村観光局では、旅行会社、マスコミおよび個人旅行者等に小笠原の観光に関する情報発信や相談業務、イベント等の運営や営業展開を行う事業を内地で精力的に展開しています。

報告会では、昨年度の事業内容や今後の事業展開について、詳しく説明いたします。観光事業者の方はもちろん、村民の方も、どうぞお誘いあわせの上ご来場ください。

【日時】

○7月13日（金）午後2時～午後3時30分

※母島を主会場とし、父島とテレビ会議でつなぎます。

○7月14日（土）午後6時～午後7時30分
※父島を主会場とし、母島とテレビ会議でつなぎます。

※予約不要。また、報告会の内容はどちらも同じです。

【場所】

《父島》 Bしつぷ 2階 会議室

《母島》 母島支所 2階 会議室

【事業報告会内容】

1 メディア対応

2 本土でのイベント実施および対応

3 旅行会社への営業活動

4 教育旅行の誘致活動

5 新規展開の紹介・提案等

【報告発表者】

小笠原村観光局

根岸康弘、大久保勝司、伊藤優美

●問合せ先 産業観光課 2―3114



小笠原村職員募集

小笠原村職員募集							
職 種	募集人数	年齢要件	資格等	配属先	採用時期	申込締切	試験日
医師	1 名	昭和35年4月2日以降生れ	医師	医療事務所（父島）	H31年4月以降	H31/1/20	個別に調整
看護師	1 名	昭和34年4月2日以降生れ	看護師	医療事務所	H31年2月以降	H30/9/10	9/22
保健師	1 名	昭和34年4月2日以降生れ	保健師	本庁又は事業所	H30年10月以降	H30/9/10	9/22
詳しくは試験要項をご覧ください。要項は、村ホームページにも掲載しています。							
問合せ先 総務課総務係 2－3111							

小笠原村人事異動

7月1日付

【採用】

総務課付 瀬尾 佑

【採用（任期付）】（任期 平成33年3月31日）
村民課付（父島保育園） 池田 由貴（保育士）

村長出張報告

出張期間…5月11日～6月2日

- ・振興開発審議会
- ・全国離島振興協議会通常総会
- ・町村長連絡会
- ・関東町村会トップセミナー
- ・町村議長会行政懇談会
- ・急患搬送900回感謝状贈呈式
- ・小笠原諸島返還50周年記念シンポジウム
- ・島じまん2018
- ・記念貨幣贈呈式
- ・下田市黒船祭記念式典出席
- ・小笠原協合理事会
- ・動物協議会
- ・東京都島しょ振興公社理事会
- ・関係機関挨拶
- ・取材対応

等

出張期間…6月10日～6月16日

- ・天皇皇后両陛下への説明(小笠原諸島返還50周年を迎えて)
- ・関係機関打合せ

等

官公署等のコーナー

小笠原警察署からのお願い

村内では、振り込め詐欺の被害が発生しています。

身に覚えのない、インターネットによる架空請求や、見知らぬ人からの電話による入金依頼には、絶対に送金をしてないようお願いします。

架空請求やアポ電詐欺など、電話による入金依頼を受けた際は、迷うことなく小笠原警察署に連絡してください。

※アポ電詐欺とは・・・1回目の電話で身内になりすまし電話番号を変えたことを告げ、2回目以降の電話で金銭を振り込むよう要求する詐欺の手口のこと。

●問合せ先 小笠原警察署 2-2110



母島巡回労働相談

【日時】7月9日(月) 午後5時～6時

【場所】母島村民会館 2階会議室

【相談内容】

○労働条件(労働時間、安全衛生、賃金、離職、解雇など)

○求人求職(求人・求職申込など)

○労災保険(加入、労災給付など)

○雇用保険(加入、失業給付など)

※当日、都合が悪く来館できないという方は、電話による相談も可能です。

●問合せ先

小笠原総合事務所 2-2102

第2回島しょ高校生

サミット公開のお知らせ

7月25日～28日の4日間、島しょ地区7つの都立高校生の代表が集まり、研修と情報交換を行います。成果報告会の様子は公開されます。

【公開日時】7月27日(金) 午後7時～午後8時

【内容】成果報告会

【会場】ビクターセンター会議室

※天候不良等で中止の場合は、縮小して12月に変更して実施します。

●問合せ先

東京都立小笠原高等学校 2-2346

おうちに未登録の象牙

ありませんか？

環境省では、国内にある象牙の在庫把握を目指しています。所持しているだけであれば違法ではありませんが、登録されていない象牙の売買・譲渡は違法です。未登録の象牙をお持ちの方、まずはご連絡をお願いします。また、象牙以外の国際希少野生動物種の登録も受け付けています。

なお、所有者死亡による近親者への相続は違法になりません。ただし、その後販売等をする場合にはあらかじめ登録が必要です。

※全形を保持した象牙のみが登録対象。印鑑やアクセサリなど象牙製品は登録対象外。

●問合せ先

象牙在庫把握キャンペーン事務局

03-6659-4660(土日祝日を除く)

植物防疫制度への

ご協力のお願い

小笠原諸島では、かつてミカンコミバエが発生し、大きな被害を受けました。根絶確認後、再侵入は確認されていませんが、そのリスクは常々あります。

平成27年に、鹿児島県奄美大島でミカンコミバエが再侵入した際は、約1800トンの果実が廃棄処分されるなどの大きな被害が発生しました。

現在でも総合事務所および小笠原支庁において再侵入警戒調査が継続して実施されています。

ミカンコミバエやその他の病害虫を水際で防ぐことは、小笠原の農業や世界自然遺産を

守るため、重要なことです。
島民の皆様には、植物防疫制度にご理解とご協力をお願いします。

【小笠原で輸入・輸出検査はできません！】
関税法では、海外から入港した船が小笠原諸島で無断で荷物を下ろすことは認められていません。また、植物防疫法でも、小笠原諸島の港は植物の輸入・輸出が認められていないため、海外から入港した船から野菜、果物、種苗等の植物を譲り受けることはできません。そのような場面を見たり、聞いたりした場合、小笠原総合事務所にご連絡ください。

【小笠原から持ち出せないものもあります！】
小笠原諸島には、農作物に大きな被害を与えるアフリカマイマイ、アリモドキゾウムシ、イモゾウムシが発生しています。これらの害虫が未発生地域へ広がることを防ぐため、これら害虫及びさつまいも等の植物は、植物防疫法により持ち出しが禁止されています。

観葉植物・苗木等の根付き植物を小笠原諸島から内地へ持ち出す際は、植物防疫官または植物検査補助員により、害虫の付着がないことの確認を受ける必要があります。

また、土壌サンプルにもアフリカマイマイが付着している可能性がありますので、土壌サンプルを内地へ持ち出される方は事前に小笠原総合事務所にご相談ください。

【小笠原諸島から持ち出せないもの】

《害虫》アフリカマイマイ、アリモドキゾウムシ、イモゾウムシ

《植物》あさがお、さつまいも、空心菜、ぐんばいひるがお等の生茎葉及び地下部

《根付き植物の確認実施場所》

【宅配便・貨物等】小笠原総合庁舎2階業務課（平日午前8時～午後5時15分）

《手荷物・携帯品》二見港船客待合所（おが

さわら丸出港1時間前）

※母島ではJA母島支店にて植物検査補助員が確認を実施しています。

●問合せ先

小笠原総合事務所業務課 2―2102

東京都島しょ地域中小企業等 振興補助事業の募集

東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の募集

（公財）東京都島しょ振興公社では、島しょ地域の振興に係る事業を新たに行う中小企業等に対し、事業費の一部を補助する事業を行っています。

【補助対象事業者】

個人事業者、中小企業、組合等、財団法人・社団法人・特定非営利活動法人、複数の企業等で構成される中小企業グループ、その他地域活性化に資する取組を行うと認められる法人等

※ただし、東京都島しょ地域に主たる事業所を持ち、事業を営んでいること（法人の場合は島しょ地域に登録、個人の場合は島しょ地域に開業届をしていること）。

【対象事業】

地域資源を活用した新たに実施する事業

①特産品に関する事業

②観光の振興に関する事業

③ ①または②に関連した事業展開に関する事業

【申請条件】

補助申請は、（公財）東京都中小企業振興公

社が実施する「TOKYOイチオシ応援事業」

（以下「イチオシ応援事業」）への申請を条件とし、当該助成事業の結果を踏まえ、交付・不交付が決定されます。

なお、イチオシ応援事業の申請には、事前（8月27日（月）まで）に申し込みが必要ですので、ご注意ください。

【補助金額】

対象経費の10分の9以内で500万円を上限とします。

※ただし、イチオシ応援事業での助成金額は除きます。

【事業期間】 事業開始の時期から2年以内

【提出書類】

○申請書

○イチオシ応援事業の申請書類一式の写し（受付印が押印されたもの）

【募集期間】7月17日（火）～8月27日（月）

【補助金交付要綱配布および提出先】
産業観光課および母島支所

●問合せ先

中小企業等振興補助事業について

（公財）東京都島しょ振興公社企画管理課

03―5472―6546

産業観光課 2―3114

TOKYOイチオシ応援事業について

（公財）東京都中小企業振興公社助成課

03―3251―7895

健康・保健の
コーナー

定期予防接種

7月の定期予防接種の日程をお知らせします。

【父島】

《日時》7月5日（木）午後2時30分～4時

《場所》小笠原村診療所

【母島】

《日時》7月5日（木）午後3時30分～4時

《場所》母島診療所

○接種可能予防接種（予約不要）

・ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、
四種混合ワクチン、B型肝炎ワクチン、BC
Gワクチン、麻しん風しん混合ワクチン、水
痘ワクチン、日本脳炎ワクチン、

●問合せ先

村民課福祉係 2―3939

母島支所 3―2111

育児学級（おやつ会・父島）

栄養士とおやつを通してお子様の食事について考えてみませんか。事前に申込みをお願いします。

【対象者】離乳食を完了した3歳までのお子様と保護者

【日時】7月9日（月）午前10時～11時30分

【集合場所】地域福祉センター 調理室

【持ち物】エプロン、筆記用具

●申込・問合せ先
村民課福祉係 2―3939

乳幼児健診・歯科健診（父島）

対象者の方には、個別通知をします。6歳未満の乳幼児で健診を希望される方、計測のみを希望の方は、事前に電話での予約をお願いします。

【対象者】4か月、7か月、10か月、1歳6か月、2歳6か月（歯科健診のみ）、3歳の乳幼児
【日時】7月6日（金）午後2時～3時30分
【場所】地域福祉センター2階会議室

●問合せ先 村民課福祉係 2―3939

乳幼児計測会（母島）

お子さまの発育と一緒に確かめませんか？当日は身長・体重等の測定を行います。母子手帳をご持参ください。事前予約は不要です。
【対象者】0歳～6歳の乳幼児
【日時】7月5日（木）午前10時～11時
【場所】母島診療所2階カンファレンスルーム

●問合せ先 母島支所 3―2111



ヘルスアップ教室（父島）

先月に引き続き今月も夕暮れウォーキングを実施します。夕暮れ時に気持ち良くウォーキングをしませんか？効果的なウォーキングのポイントをお教えします。

【対象者】20歳以上の方（医師から運動を勧められている方はご相談ください）
※お子様連れの際は事前にご連絡ください。
【日時】7月18日（水）午後4時～5時30分
【場所】地域福祉センター2階 大会議室
【持ち物】歩きやすい服装・靴、タオル、飲み物

●問合せ先 村民課福祉係 2―3939



7月の燃料油価格変動調整金

おがさわら丸	旅客運賃	等級	大人	学生	小人	貨物運賃	1等品	15,794 (+156)
		1等	54,850 (+810)	46,930 (+690)	27,430 (+410)		2等品	14,704 (+146)
		特2等寝台	39,620 (+590)	31,700 (+470)	19,810 (+290)		3等品	13,526 (+134)
		2等寝台	29,860 (+450)	23,890 (+360)	14,930 (+220)		小口 0.1t以下	1,583 (+16)
		2等和室	56,210 (+390)	20,970 (+310)	13,110 (+200)		小口 0.075t以下	1,178 (+12)
		等級	村民	村民小人	身障者			
		1等	40,430 (+600)	20,220 (+300)	27,430 (+410)			
		特2等寝台	26,730 (+400)	13,370 (+200)	19,810 (+290)			
		2等寝台	20,140 (+300)	10,070 (+150)	14,930 (+220)			
		2等和室	17,670 (+260)	8,840 (+130)	13,110 (+200)			

7月の調整金を含む旅客・貨物運賃をお知らせします。翌月以降の調整金または、掲載にない料金は直接営業所2―2111まで、お問い合わせください。
※（ ）内は変動調整額となります。

ははしま丸	旅客運賃	等級	大人	小人	伊豆諸島開発(株) 03(3455)3090
		2等	4,400 (+520)	2,200 (+260)	
		村民割引 2等往復	5,280 (+620)	2,640 (+310)	
		等級	A(6名用)	B(4名用)	
		特別室	5,000	3,000	
	貨物運賃	1等品	8,966 (+672)		
		2等品	8,406 (+630)		
		3等品	7,846 (+588)		
		小口 0.1t以下	898 (+67)		
		小口 0.075t以下	677 (+51)		

◎母島
【日時】7月5日（木）午後7時30分～9時
※天候不順の場合は7月6日に順延
【場所】旧ヘリポート
※午後7時から母島船客待合所発着の無料送迎があります。

小笠原諸島返還50周年記念事業
星空観望会のお知らせ

小笠原諸島
返還50周年
実行委員会

◎父島
【日時】7月16日（月）午後7時30分～9時
※天候不順の場合は7月17日に順延
【場所】お祭り広場
【参加費】無料

●問合せ先
小笠原天文倶楽部（一木）
090―4744―8781



「ギャラクティック・キッズ」開催について

第57回「最大の惑星たち」

木星と土星が見えてきたよ！望遠鏡でみてみよう！木星や土星に、生きものはいるのかな？

【日時】7月4日(水) 午後7時～8時30分
【対象者】小学校3年生以上
※1、2年生は保護者同伴で参加可能

【募集人数】30名

【集合場所】奥村運動場クラブハウス

【参加費】300円(保険代含む)

※2回目からは100円

【申込締切】7月3日(火)

【申込方法】小学校玄関の申込箱に申込用紙を入れてください。

●問合せ先 国立天文台内 2-7333



サマーフェスティバル 実行委員会からのお知らせ

◎大花火大会広告料及び寄付金ご協賛のお願い

小笠原の夏の夜空を彩る『大花火大会』が、今年は8月11日(土)に開催され、今年は返還50周年を記念して、例年より多くの花火を打ち上げる予定です。

花火打ち上げ費用は皆様から寄せられる協

賛広告料と村からの補助金によって賄われています。ご協賛頂いた方々のお名前は盆踊り会場に掲示し、花火打ち上げ前に場内放送します。お名前の放送にあたってはメッセージも受け付けておりますので、お誕生日のお祝いやお店のPRなどにも是非ご利用ください。今年も、大きな花火で小笠原の夏の夜空を大輪の華で彩れますよう、村民の皆様のご協力をお願いします。

なお、盆踊り大会の日程は8月10日(金)・11日(土)・12日(日)の3日間を予定しています。

◎夜店出店者の募集

「サマーフェスティバル2018」の各イベントに夜店出店を希望される方を募集します。

【申込期間】7月20日(金)～27日(金)

【申込方法】

販売品目、代表者名、連絡先住所、電話番号を添えてお申し込みください。出店品目および場所の関係上、出店をお断りする場合がありますので、ご注意ください。特に新規応募の方は、夜店世話人福本に必ず事前連絡してください。

【申込先】夜店世話人 福本信孝
090-2218-0641

◎出店説明会

盆踊りへの出店申し込みをされた方は保健所にて説明会を行います。説明会に不参加の場合、出店不可となります。

【日時】8月6日(月) 午後6時～

※盆踊り出店者にかぎる

【場所】保健所2階会議室

◎テント設営日

【日時】8月7日(火) 午前7時～午後6時

◎対象イベント

【小笠原 JAMIN】8月4日(土) 予備日18日(土)

【盆踊り】8月10日(金)～12日(日)

【花のように】

○第一夜 フラ・オハナ 8月25日(土)

予備日9月8日(土)

○第二夜 松永希・ロケットマツ LIVE

8月26日(日)

【NEWS ボンタタイム】9月1日(土) 予備日

9月8日(土)

※会場はいずれもお祭り広場です。

◎サマーフェスティバルボランティア募集！

一緒に盆踊りや各イベントを盛り上げませんか？興味のある方は是非、サマーフェスティバル実行委員会事務局までご連絡ください。サマーフェスティバルは、村民のボランティアスタッフの手で支えられ運営されています。

●問合せ先

サマーフェスティバル実行委員会事務局
(小笠原村観光協会内) 2-2587

母島サマーフェスティバル

2018

お誘いあわせのうえご来場ください。すべて無料・予約不要です。

天候により、イベントが中止になることがあります。ご了承ください。

◎タッチングプール

【日程】7月27日(金)・28(土)・8月3日(金)・4日(土)・17日(金)・18日(土)・24日(金)・26日(日)

【時間】午後8時～

【場所】母島沖港船客待合所ウッドデッキ
【内容】母島の水辺の生き物に直接触りながら解説を行います。

◎稚亀放流&星空観賞

【日程】8月11日(土)

【時間】午後8時～

【場所】母島脇浜なぎさ公園

【内容】生まれたばかりのアオウミガメの赤ちゃんを海に放流した後、浜に寝転がって星空を観賞します。星についての解説もあります。アオウミガメの孵化の状況によっては稚亀放流が中止となる場合があります。

◎アオウミガメ放流会

【日時】8月13日(月) 午前10時～

【場所】母島脇浜なぎさ公園

【内容】アオウミガメ(親亀)を放流します。

◎南洋踊り体験会

【日程】8月7日(火)・14日(火)

【場所】母島沖港船客待合所

【時間】午後8時～

【内容】小笠原の伝統舞踊である南洋踊りを本格的な衣装を着けて体験できます。

◎母島納涼盆踊り大会

【日程】9月1日(土) ※時間未定(夕方～)

【場所】母島脇浜なぎさ公園

【内容】夜店・ゲーム・盆踊り・花火など

●問合せ先

小笠原母島観光協会 3-2300

第4回 母島カノー大会

アウトリガーカヌー競漕を開催します。皆さまふるってご参加ください。

【日程】9月23日(日) ※荒天中止

お申し込み方法など詳細は、追って母島観光協会HP等でお知らせします。

●問合せ先

小笠原母島観光協会 3―2300

宮之浜ビーチクリーンの実施

商工会青年部では、ビーチクリーンを実施します。

【日時】7月14日(土) 午前9時〜

※雨天中止

【集合場所】宮之浜海岸 駐車場

受付は当日に現地でおこないます。

村民の皆様のご参加お待ちしております。

なお、ゴミ袋は商工会青年部で用意してありますが、軍手・お飲み物は各自ご用意ください。

●問合せ先 小笠原村商工会 2―2666



学童保育とびうおクラブ

入会児童募集

【対象】小笠原小学校1〜3年生までの、保護者が就労・疾病等により、適切な保育を必要とする児童

【保育期間および時間】7月23日(月)〜8月31日(金)までの平日 午前9時〜午後5時 ※原則昼食は自宅

【保育場所】奥村フラットハウス

【定員】各学年10名(上限30名)

※定員を超える場合は、優先度によりお断りすることがあります。

【費用負担】入会金 千円(社協会費を兼ねる)、利用料 1万円、保険料800円

【申込期間】7月2日(月)〜12日(木)

●問合せ・申込先

小笠原村社会福祉協議会 2―2486

学童保育とびうおクラブ

補助員募集

夏の学童保育のスタッフを募集します。

◎補助員

【応募資格】保育に熱意のある方(高校生可)

【給与】時給1020円、

【契約期間】7月23日〜8月31日

※勤務日時は希望に応じます。

【募集締切】7月13日(金)

【申込方法】履歴書、資格証明書(写)を郵送または持参のこと。

【選考方法】面接

詳細は、お問い合わせください。

●問合せ先

小笠原村社会福祉協議会 2―2486

夏休みラジオ体操の開催および ボランティアスタッフの募集

小笠原村社会福祉協議会では夏休み期間中の規則正しい生活習慣の維持と健康増進を目的にラジオ体操を実施します。皆様の参加をお待ちしています。

◎父島

【開催期間】8月1日〜31日

【時間】午前6時30分〜

【場所】興洋岸壁・扇浦交流センター

◎母島

【開催期間】8月1日〜31日

【時間】午前6時30分〜

【場所】母島小中学校グラウンド

【ボランティアスタッフの募集】

一緒にラジオ体操の開催を支えていただけるボランティアスタッフを募集しています。

内容は①出席のハンコ捺し②参加人数のカウント③体操のお手本等です。詳細はお問い合わせください。ご協力お願いします。

●問合せ先 小笠原村社会福祉協議会

父島 2―2486

母島 3―2188



環境・自然のページ

ビクターセンターのお知らせ

【7月の開館】おがさわら丸入港日〜出港日、観光船入港中および、7月21日からは毎日開館。

【開館時間】午前8時30分〜午後5時(夜間〜午後9時)

※イベント・夜間開館については、掲示板のポスターをご覧ください。

【特別展】

○新館 「写真で見る小笠原展」 開催中
返還からの写真を中心に展示します。

○旧館 「小笠原のさかな展」〜さかなもなかなかおもしろい 開催中
シュノーケリングで見られる魚を中心に紹介します。

【講演会】

①「小笠原の昆虫の最新情報」

講師：荻部 治紀(神奈川県立生命の星・地球博物館)
意外な起源がわかった昆虫と、父島から見つけた新種の昆虫についてなど

②「45年前の小笠原の自然と人」〜グリーンアノールによる昆虫相の激変〜

講師：藤田 宏(有限会社むし社)

返還から5年後、昆虫採集のために小笠原に訪れた経験から、当時の自然と人々の様子を紹介します。

《日時》7月1日(日) 午後7時〜9時

《主催》小笠原自然文化研究所

《協力》《公財》東京都公園協会、BIO(ボ

ニンインタープリター協会
《場所》新館ホール

●問合せ先

小笠原ビクターセンター 2-3001

国有林の森林生態系保護
地域入林簡易講習会
(父島・母島)

次の①及び②の目的で国有林の森林生態系保護地域に入林される場合には、入林申請と利用講習の受講が必要となります。受講を希望される方は、事前に電話でお申込みください。なお、下記講習日に受講できない方は、別途電話にてご相談ください。

また、許可証及び年間パスの当日交付が必要な方は、事前申請が必要となる場合があります。

①村民としてレクリエーション目的で指定ルートを利用される方(村民レクリエーション簡易講習)

父島および母島等の国有林内の指定ルートを利用するための村民向け入林申請受付と簡易講習を実施します。指定ルートを利用するためには、入林申請と講習修了により発行される「年間パス」の携行が必要です。

②調査・研究及び作業等の目的で入林する方(調査研究簡易講習)

森林生態系保護地域において、調査・研究、同補助及び作業の目的で入林するためには、利用講習の受講と入林申請が必要です。実施時間は、①の簡易講習と同時並行して実施します。①の開催時間から受講ください。

※①、②共に有効期間は2年間となります。有効期間を過ぎて引き続きの利用を希望される場合には、再度講習の受講をお願いします。

●父島会場

【日時】7月13日(金)午後3時30分〜4時30分

【場所】小笠原総合事務所3階会議室

●母島会場

【日時】7月3日(火)午後6時〜7時

【場所】村民会館2階視聴覚室及び会議室

●必要な物

当日は、住所と年齢が確認できるもの(免許証など)、印鑑および筆記用具をご持参ください。

●問合せ先

小笠原諸島森林生態系保全センター

2-3403

小笠原総合事務所国有林課

2-2103

西之島の価値と
保全にかかる講演会

環境省では、西之島の総合学術調査の予備調査として、7月中旬に西之島の現地調査を行います。調査に先立ち、検討委員である川上和人主任研究員(森林総合研究所)のほか調査団のメンバーにより、本年6月に撮影した西之島の最新映像を交え、西之島の価値の評価と保全に向けた検討状況をお知らせします。

【日時】7月11日(水)午後7時〜8時30分

【場所】

《父島》世界遺産センター会議室

《母島》村民会館会議室

※TV中継システム

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所

2-7174

環境省こどもパークレンジャー
母島参加者募集

◎第1回「島の虫を描クンジャー!」参加者募集

環境省では、子ども達に環境省レンジャーのお仕事を体験してもらうこどもパークレンジャーを募集します。母島では、昆虫をテーマに、調査手法の習得と虫達の棲み処である森づくり体験まで全3回開催します。

第1回は「島の虫を描クンジャー」。貴重な固有昆虫類が多くみられる新夕日ヶ丘で、こどもレンジャーとして、実際の調査で用いるビーティングという方法で昆虫を捕まえて観察します。※観察後、昆虫は元の場所に戻します。ぜひ、ご参加ください。

【日時】7月15日(日)午前8時30分〜昼の12時30分 解散(雨天中止)

【集合場所】母島船客待合所

※新夕陽ヶ丘までの送迎があります。

※参加対象者および定員【小中学生30人

※希望者多数の場合は、母島の児童を優先します。

【募集期間】7月1日(日)〜9日(月)

【料金】1人50円(保険代)

●問合せ先

環境省母島事務室 3-2055

東京都自然ガイド講習会

【時期】9月上旬〜10月下旬

※この期間のうち8日間程度

【対象者】来年(平成31年)4月1日時点で小笠原村に1年以上在住の18歳以上の方

※詳細は、来月以降の村民だよりでお知らせします。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2167

媒島・嫁島のネズミ類
駆除について

東京都では、賀島の外来ネズミ類が根絶され、生態系が回復されたことを踏まえ、残る媒島・嫁島においても殺鼠剤散布によるネズミの駆除計画を進めてきました。村民だより5月号で内容の再検討をお伝えしていたところですが、このたび内容が固まりましたので、お知らせします。

◎媒島外来ネズミ駆除事業概要

【手法・時期】

《手撒き散布》8月下旬〜9月中旬、平成31年2月上旬〜3月中旬

《ベイトステーションの設置》8月下旬〜

当面の間

【使用する殺鼠剤】

ヤソデオン(ダイファシノン製剤) 総使

用量約8.6トン

【主な変更点】

4月に予定していたヘリコプター・ドロー

ンによる空中散布を中止し、人力による殺鼠剤の手撒き散布を主な手法として実施します。嫁島における今年度内の殺鼠剤散布は中止し、来年度以降の実施に向け再度調整を行います。

事業実施後の状況は、後日、村民だよりなどでお知らせします。

●問合せ先

小笠原支庁土木課 2-2167

世界自然遺産の
コーナー

ペットに関する

新しい条例を検討しています

ペットは、私たちの良きパートナーですが、野生に放たれてしまえば、生態系に影響を及ぼす外来種となる恐れがあります。

イヌやネコは法令や条例で適正に飼うためのルールがありますが、それ以外のペットを含めた「新しいルール」の必要性について、関係者や有識者等と議論を行ってきました。

また、平成 29 年度の「人とペットと野生動物が共存する島づくりシンポジウム」や村民だより等を通じて、皆さんにもルールを作る目的や概略をお知らせしてきました。

今後、具体的なルールの検討過程において、島内のペットの飼育状況やご意見等をおうかがいすることがあるかと思えます。ご理解、ご協力のほど、よろしく願います。

●問合せ先

環境課環境係 2-3111

小笠原動物協議会からの

お知らせ

◎動物対処室の休診

【休診日】7月6日(金)

※同室では、野生動物の治療も行っています。緊急で野生動物の治療を行わなくてはならない場合、ペットの診療をお待ちいただいたり、予約日時を変更いただいたりすることがあります。ご了承ください。

●問合せ先

環境課環境係 (小笠原動物協議会事務局)

2-3111

世界遺産センターのお知らせ

◎アクティブレンジャー写真展 国立公園・野生生物フォトコレクション

北は佐渡島から南は小笠原諸島まで、関東地方の雄大な自然や動植物など、現場に配属されているアクティブレンジャーが撮影した写真を展示します。特別コラボ企画として、小笠原自然保護官事務所スタッフの撮影したイチ押し写真も展示します。ぜひお越しください。

【開催期間】7月5日(木)～8月2日(木)

◎夏休み特別企画

昨年、大好評だった絵日記企画に引き続き、今年も夏休み特別企画をやります。夏休みの自由研究のヒントが見つかるかも。

【開館日】おがさわら丸入港中(着発期間中は日曜日休館)

【開館時間】午前9時～午後5時

●問合せ先

環境省小笠原自然保護官事務所

2-7174

コラム

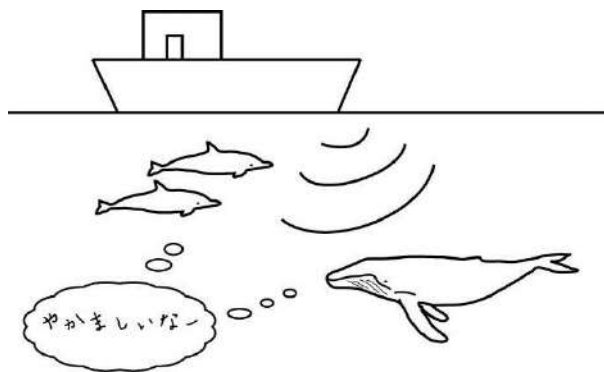
「海の騒音と生き物たち」

近年、「海の騒音」が生き物に与える影響への関心が高まっています。「海の騒音」は、資源探査や洋上風力発電、船舶航行などの人間活動によって生じます。これらの騒音が生き物の行動を変化させたり、コミュニケーションを妨げたり、聴覚に障害を与える可能性が考えられています。

先月初旬も、アジアを中心に、各国で実施している海の騒音に関する研究についての国際シンポジウムが開催されました。そこでは、大きな音に対してイルカがどう反応するかという報告もありました。OWAからも小笠原で行った調査について発表してきましたので、今後、皆様にもご報告できればと思います。

さて、国際的に問題となっているのは、タンカーなどの大型の商業船から生じるような大きな音ですが、小型船舶も例外ではありません。ボートでのイルカ・クジラウォッチングの際、音に敏感な彼らがエンジンやプロペラの音を煩わしく感じている可能性もあります。アイスランドでは、そういった点に考慮し、すでに騒音の少ない電気推進式の帆船がホエールウォッチングに取り入れられています。もちろん通常の船でも、速力を抑えれば騒音を減らせます。

今後、世界的にも海の騒音がどんどん注目されていく中で、小笠原も「イルカ・クジラへの騒音影響にも配慮した優しいウォッチング」を心がけてみませんか？



●問合せ先

一般社団法人 小笠原ホエールウォッチング協会 2-3215

海洋センターだより その 206

ウミガメ産卵状況

「今年はあるみりカメ見ないね」という噂通り、現在までに見つかっている今年度のアオウミガメの産卵巣数は、一昨年や去年と比較すると少なめの 316 巣 (6 月 10 日現在) となっています。ちなみに、一昨年の同時期は 884 巣、去年は 410 巣でした。このまま、前年よりも少ない産卵巣数でカメのシーズンが終わるのか、それともこれから母ガメによる怒涛の追い上げ (？) が始まるのか、こればかりは産卵シーズンが終わるまで、誰にもわかりません。

なぜこのように産卵が多い年と少ない年があるのでしょうか？ 実は、小笠原に来るお母さんガメたちは毎年産卵に来ているわけではありません。私たちが行っている標識調査によると、平均して 4 年に一度の周期で同一個体が産卵に来ることがわかっています (オリンピックと同じ！)。また、一頭の母ガメは 1 シーズンに 3 ～ 5 回ほど産卵します。一つの産卵巣に産む卵の数は平均して 100 個ほどなので、たくさん産むお母さんは、1 シーズンで約 500 個の卵を産み落とす計算になります。当然、母ガメの数が増えれば、産卵巣数もそれだけ増えるので、産卵巣の数を年ごとにまとめてみると、ギザギザとした変動の大きなグラフになります。

今年も例年と同じく、5 月の後半から、大村海岸においてウミガメの夜間パトロール調査を実施しています。6 月中は入港中のみ実施の予定ですが、7 月からは毎晩午後 8 時～深夜 2 時頃までウミガメの甲羅を計測する大きなノギスを持った調査員が海岸を歩いています。調査の目的は大きく二つあり、一つは産卵上陸してきたウミガメに標識をつけること、もう一つは産卵観察に訪れた人々への対

応です。ウミガメを目的に多くの観光客が訪れる大村海岸では、適度な距離を保ってウミガメの産卵を観察できるよう、観光客の方を中心に声掛けを行っており、産卵上陸するウミガメに影響を与える懐中電灯の動く明かりや、カメラのフラッシュについてもお声掛けすることがありますので、村民の皆様もご協力をお願いします。

村民ボランティア募集

ウミガメの調査や飼育業務の村民ボランティアを募集しています。月 1 回でも構いませので興味のある方はご連絡ください。

問合せ先

小笠原海洋センター 2-2830

(認定 NPO 法人エバーラスティング・ネイチャー)

ホームページ <https://bonin-ocean.net>

◎マイマイのイマ 第三十九回 「マイマイの寿命」

ってどれくらいなの？

島でマイマイ専門家を名乗っているとしたら訊かれる。困った、わからない。

学生の頃に飼育したカタマイマイの仲間は、捕獲した時点で成貝だった但至少とも五年は生きていた。成貝になるまで二年程かかるので、七年以上生きることになる。微小なノミガイの仲間でも四年ほど生きていた。飼育下では原因も判らず死なせてしまうこともあるし、「我が生涯に一片の悔いなし」と言い残すこともないので判断が難しい。自然下だと死亡率はより高いだろうが、皆が想像していたよりは長寿だったのではないだろうか。

そんな中で、母島の雲霧林に棲むオカモノアラガイの仲間は一年性であることが分かっている。主な繁殖シーズンは秋頃。卵は三週間程でふ化し、幼貝たちは翌夏には成貝となる。そして産卵したら死んでしまう。産まれたばかりの幼貝はとても小さく見つけるのが困難なので、涼しいからといって冬に探索するのはオススメしない。九月頃に乳房山に登れば、産卵を控えた立派な個体を見つけないことができるだろう。

出身も生活様式も多様な島のマイマイたちは、その寿命も様々なようだ。



【文】環境省小笠原自然保護官事務所母島事務室 和田慎一郎 【イラスト】橋本愛

けんこう通信

— 村民課福祉係 —
— 第 221 号 —



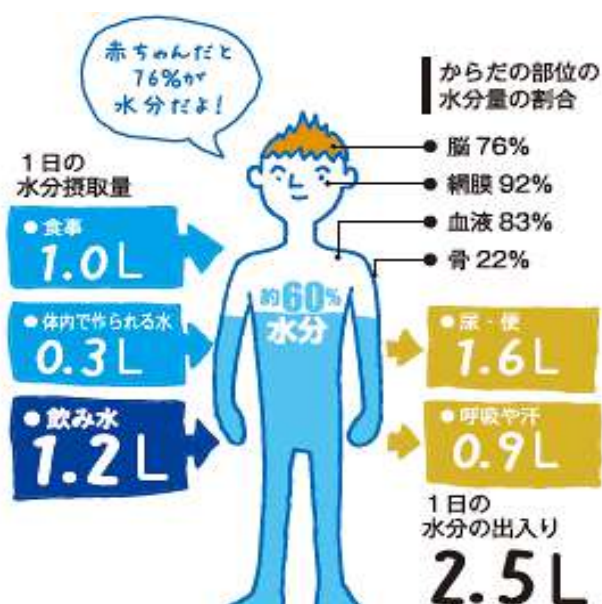
水分補給で熱中症を予防しよう

体の中の水分が不足すると、熱中症、脳梗塞、心筋梗塞など、さまざまな健康障害のリスク要因となります。健康のため、こまめに水を飲みましょう！具体的には、どのように水分補給したらよいのでしょうか。



人間は、1日に2.5Lの水が必要です

私たちは、普通に生活しているだけでも、1日に2.5Lの水分が失われています。そのうち、飲み水として摂取が必要なのは、1.2L。意識して、こまめに水を飲まないと、水分不足になってしまいます。また、熱中症予防には、1.2～2Lを飲み水でとることが必要とされています。



“こまめに” って？

水分は、一度に大量にとるよりも、こまめに補給した方が、効率よく体に吸収されます。

1回あたり200～250mlを目安に、1日に6～8回ほどに分けて飲むようにすると、1日に必要な量の水分を無理なく補給することができます。

「のどが渇いたな」と思ったときには、すでに体内の水分は不足してしまっていますから、渇きを覚える前に「ちょっと飲んでおこう」と意識的に水分補給することが、熱中症を防ぎます。

- | | |
|-------------|---------|
| ① 起床後すぐ | ⑤ 15時ごろ |
| ② 朝食時 | ⑥ 夕食時 |
| ③ 9時から10時ごろ | ⑦ 入浴後 |
| ④ 昼食時 | ⑧ 就寝前 |

普段の水分補給は、水かお茶で十分！
カフェイン・アルコールには注意！

三度の食事をしっかり食べている場合や室内作業やあまり汗をかいていない場合、普段の水分補給は、水や麦茶などで十分です。

アルコールや多量のカフェインを含む飲料は、利尿作用があるので、水分補給としては適していません。

塩分・糖分のとりすぎに注意！

スポーツ飲料や経口補水液は、糖分や塩分も含んでいます。激しい運動や、屋外での労働などで大量に汗をかいている場合、すでに脱水症状が出ている場合以外の摂取には注意しましょう。



スポーツ飲料に含まれる
砂糖の量

クジラ：普段の水分摂取は、お水でいいんですね。熱中症予防といったら、水よりもスポーツ飲料！経口補水液！と思っていました。

保健師：お食事をしっかり召し上がっていただければ、塩分は十分にとれていると思います。一日の塩分摂取目標量は男性で8.0g未満、女性7.0g未満ですが、平均するとそれ以上にとっている方が多いのが現状です。塩分が足りていないと思ったら、梅干し、漬物、塩昆布等からも塩分補給は可能です。

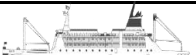
クジラ：これからさらに暑くなるから、気をつけなくちゃ！

クジラの伝言板



村民課福祉係
2-3939

7月のカレンダー

日付	曜日	行事予定	日付	曜日	行事予定
1	日	母島記念パレード・記念セレモニー 小笠原高校図書館開放	16	月	小笠原中学校セーフティ教室 星空観望会（父島）
2	月	出港日  小笠原中学校学校公開週間（～6日まで） とびうおクラブ申込開始（～12日まで）	17	火	くらしの法律・税金相談
3	火	国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（母島）	18	水	出港日  ヘルスアップ教室（父島）
4	水	ギャラクティック・キッズ	19	木	粗大ごみ収集（母島）
5	木	入港日  定期予防接種 星空観望会（母島） 乳幼児計測会（母島） アクティブレンジャー写真展（～8/2まで）	20	金	行政相談 父島SF夜店出店申込開始（～27まで）
6	金	観光マーケティング調査報告会（母島） 乳幼児・歯科健診（父島） 動物対処室休診	21	土	入出港日  
7	土	観光マーケティング調査報告会（父島）	22	日	小笠原高校図書館開放
8	日	出港日  小笠原高校図書館開放	23	月	母島小中学校夏季図書館開放（～8/31まで）
9	月	土砂災害警戒区域説明会（父島） 観光マーケティング調査報告会テレビ会議 育児学級（おやつの会・父島） 母島巡回労働相談	24	火	
10	火	土砂災害警戒区域説明会（母島）	25	水	入出港日  
11	水	入港日  村民相談 西之島講演会	26	木	島しょ高校生サミット（～28まで）
12	木	出港日 	27	金	電話による無料法律相談 島しょ高校生サミット報告会 母島SF タッチングプール
13	金	観光局事業報告会 とびうおクラブ補助員応募〆切 国有林の森林生態系保護地域入林簡易講習会（父島）	28	土	入出港日   母島SF タッチングプール
14	土	観光局事業報告会 宮之浜ビーチクリーン 小笠原小学校中学校遠泳大会	29	日	小笠原高校図書館開放
15	日	入港日  こどもパークレンジャー（母島） 小笠原高校図書館開放	30	月	
			31	火	